

3 1. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030379502

病院施設番号：030379

臨床研修病院の名称：静岡市立静岡病院

臨床研修病院群番号：0303795

臨床研修病院群名：静岡市立静岡病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	静岡市立静岡病院臨床研修プログラム														
2. 研修プログラムの特色	<p>1) 厚生労働省の臨床研修基本理念を達成するための、基本方針として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）を身につける。 ・ 幅広い疾患を研修する。（スーパーローテーション研修） ・ 頻度の高い一般的な疾患の研修を習得する。 ・ 基本的な診療業務ができるレベルの資質・能力を修得する。 ・ 救急医療体制を重視する。 ・ 地域医療を理解する。 ・ チームで教育する。（屋根瓦方式） <p>を定めている。</p> <p>2) 基本方針を前提に当院の定めた必修科目（内科・外科・救急部門・麻酔科・小児科・産婦人科・精神科・地域医療）と選択研修を2年間で研修する。</p> <p>また、外来研修については、内科および小児科の院内研修時に経験し、状況に応じ、2年次の地域医療研修先でも研修可能なプログラムとなっている。在宅医療については、2年次の地域医療研修先または地域医療研修の一環として、市内近隣の診療所研修において、全員が研修をおこなうことができるよう配慮している。</p> <p>3) 基本的な診療業務ができるレベルの資質・能力の修得のため、各種研修支援プログラムを充実させている。</p> <p>4) 指導は従来通りマンツーマン体制を敷き、責任ある研修を保証している。</p> <p>5) 2年間の研修期間中に36週を選択研修を可能とし、臨床研修制度の基本理念を前提とした必須・基本科目以外の診療科目や将来のサブスペシャリティを見据えた研修も可能である。既履修診療科目の再履修も可能であり、柔軟性の有る研修プログラムとなっている。</p>														
3. 臨床研修の目標の概要	<p>医師として、病める人の尊厳を守り、医療の提供と公衆衛生の向上に寄与する職業の重大性を深く認識する。また、基本的価値観（プロフェッショナリズム）及び医師としての使命の遂行に必要な資質・能力を身に付けなくてはならない。医師としての基盤形成の段階にある研修医として、基本的価値観を自らのものとし、基本的診療業務ができるレベルの資質・能力を修得することを目標とする。</p>														
4. 研修期間	（ 2 ） 年 （原則として、「2年」と記入してください。）														
備考	<p>研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。臨床研修修了後、3年間を基本とする内科・外科・麻酔科専門研修プログラムに進み、研修をすることが可能。</p>														
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）</p> <ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:10%;"></th> <th style="width:20%;">病院施設番号</th> <th style="width:30%;">病院又は施設の名称</th> <th style="width:10%;">研修期間</th> <th style="width:10%;">内一般外来</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>必</td> <td>内科</td> <td>030379</td> <td>静岡市立静岡病院内科</td> <td>28週</td> <td>3週</td> </tr> </tbody> </table>					病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	必	内科	030379	静岡市立静岡病院内科	28週	3週
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来											
必	内科	030379	静岡市立静岡病院内科	28週	3週										

修 科 目 ・ 分 野	救急部門	030379	静岡市立静岡病院救急科	<u>12週</u>	
	地域医療	050025 066543	清水厚生病院 西伊豆健育会病院 岡本石井病院 熱川温泉病院 土別市立病院 翔南病院	<u>4週</u>	一般外来 1週 在宅診療 1日以上
	外科	030379	静岡市立静岡病院外科	<u>8週</u>	<u>0週</u>
	小児科	030379	静岡市立静岡病院小児科	<u>4週</u>	<u>1週</u>
	産婦人科	030379	静岡市立静岡病院産婦人科	<u>4週</u>	
	精神科	030814 030382 030397 030815	溝口病院 静岡県立こころの医療センター 日本平病院 清水駿府病院	<u>4週</u>	
	内科	030379	静岡市立静岡病院内科	<u>28週</u>	<u>3週</u>
病院で 定めた 必修科目	麻酔科	030379	静岡市立静岡病院麻酔科	<u>4週</u>	<u>0週</u>
選 択 科 目	030379 030379 030379 030379 030379 030379 030379 030379 030379 030379 030379 030379 030379 030379 030379 030379 030379 030379 033421 033422 030380 030396 030982 035055 030814 030382 030397 030815	静岡市立静岡病院耳鼻科 静岡市立静岡病院泌尿器科 静岡市立静岡病院眼科 静岡市立静岡病院脳神経外科 静岡市立静岡病院整形外科 静岡市立静岡病院呼吸器外科 静岡市立静岡病院心臓血管外科 静岡市立静岡病院皮膚科 静岡市立静岡病院内科 静岡市立静岡病院外科 静岡市立静岡病院麻酔科 静岡市立静岡病院救急科 静岡市立静岡病院小児科 静岡市立静岡病院産婦人科 静岡市立静岡病院形成外科 静岡市立静岡病院放射線診断科 静岡市立静岡病院放射線治療科 静岡市立静岡病院病理科 静岡市保健所 静岡県赤十字血液センター 静岡赤十字病院 静岡市立清水病院 共立蒲原総合病院 静岡富沢病院 溝口病院 静岡県立こころの医療センター 日本平病院 清水駿府病院	<u>36週</u>	<u>週</u>	

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低〇週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大〇週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
一般外来の研修を行う診療科・・・内科・小児科研修時に合わせて4週の外來研修をおこなう。(研修先の状況に応じては地域医療研修時に一部実施)。

外來研修：内科および小児科の院内研修時に経験し、状況に応じ、2年次の地域医療研修先でも研修可能なプログラムとなっている。

在宅医療：2年次に地域医療研修の一環として、在宅医療を提供する市内近隣の診療所研修および地域医療研修先において、全員が1日以上在宅医療研修をおこなう。

救急医療：24週の救急研修とは別に、救急当直を3回/月、18ヶ月/24月を実施している。

地域医療：清水厚生病院、西伊豆健育会病院、熱川温泉病院、岡本石井病院、土別市立病院（北海道）、翔南病院（沖縄）ほかで研修。土別市立病院（北海道）、翔南病院（沖縄）は、県内医療圏においてのみでは地域医療研修先の確保が困難なため、研修先として確保している。

在宅医療研修：2年次に地域医療研修の一環として、静岡市医師会診療所研修において、適宜研修をおこなう。

精神科研修：溝口病院で研修医が多く受け入れ困難な時は、県立こころの医療センター、日本平病院、清水駿府病院での研修も可能な体制と確保している。一部希望者には選択研修期間に最大4週の溝口病院以外での研修も可能とする。

選択研修期間32週については、原則4週単位で合計32週間静岡市立静岡病院または協力型病院の各診療科において、必須、基本科目以外の診療科目の研修をおこなう。研修医の要望にも配慮し、既履修診療科目の再履修も可能とする柔軟性の有る時間割を採用している。

脳神経内科：脳神経内科での研修希望者には、選択研修期間中に協力型病院である静岡赤十字病院または静岡市立清水病院にて4週の研究ができる体制を整えている。

小児科研修：小児科研修を8週以上継続しておこなう者で、希望する者には協力型病院である静岡県立こども病院にて2週の研究ができる体制を整えている。

臨床研修終了後に当院内科・外科専門研修プログラムを目指す者は、内科・外科重点コースも選択できる。

GPC:静岡市立静岡病院において年8回体制で実施。

研修支援プログラム：各診療科での研修内容を補完するため、静岡病院の定める各種研修補助プログラムに参加することで臨床研修制度に求められている様々な分野のスキル・知識の向上を図ることができる体制を整えている。

【主な支援プログラム】

採用時オリエンテーション、多職種と合同の新人職員研修、外科系講義、内科カンファレンス、GPC 報告会、救急講習会（外部講師による講演会・院内救急セミナー・救急業務ミニレクチャー）、感染症治療道場、検査科・薬剤科研修、緩和ケア講習会、静岡県血液センター献血当番、静岡市保健所研修（1年次）、医師会診療所研修（2年次）、医療学術集談会、静岡市研修医を育む会主催 歓迎セミナー／地域医療研修懇談会、ICLS 講習会、JMECC（内科救急）講習会、静岡県医師会主催 ウエルカムセミナー／屋根瓦塾等

【各科重点研修項目】心電図、心臓エコー；循環器内科、胸部画像読影；呼吸器内科、腹部エコー；消化器内科、生理検査室、外科小手術；外科系診療科（外科・心臓血管外科・呼吸器外科・整形外科・脳神経外科・皮膚科）、シミュレーターを使用した研修：小児科

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030379

臨床研修病院の名称： 静岡市立静岡病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0303795

臨床研修病院群名： 静岡市立静岡病院臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030379502

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
静岡市立静岡病院 (030379)	内科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
静岡市立静岡病院 (030379)	外科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
静岡市立静岡病院 (030379)	救急科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
静岡市立静岡病院 (030379)	麻酔科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
静岡市立静岡病院 (030379)	内科 (一般外来)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030379

臨床研修病院の名称：静岡市立静岡病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0303795

臨床研修病院群名：静岡市立静岡病院臨床研修病院群

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**：いずれかに○）

プログラム番号 030379501

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
静岡市立静岡病院(030379)	小児科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
静岡市立静岡病院(030379)	産婦人科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
医療法人社団リ溝口病院 (030382)	精神科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
西伊豆健育会病院(030314) 岡本石井病院(066543) 熱川温泉病院 翔南病院	地域医療	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2
耳鼻科、眼科、泌尿器科、 脳神経外科、整形外科、呼 吸器外科、心臓血管外科、 皮膚科、形成外科、放射線 診断・治療科、病理科から 1科目選択研修、基本・必 須科目の再履修(030379) または脳神経内科：静岡赤 十字病院(030380)、静岡 市立清水病院(030396)	選択科目	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8

*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。